

宇部工業高等専門学校		開講年度	平成31年度 (2019年度)		授業科目	プロジェクト学習 I	
科目基礎情報							
科目番号	42030			科目区分	専門 / 選択		
授業形態	実習			単位の種別と単位数	履修単位: 2		
開設学科	物質工学科			対象学年	2		
開設期	前期			週時間数	4		
教科書/教材							
担当教員	武藤 義彦						
到達目標							
(1) 自ら選定したテーマにおける課題のゴールを認識し、自らサブ課題への分割・ゴール設定ができる。 (2) 自らの役割を認識し、チーム内のメンバーと協力しながら課題解決を図ることができる。 (3) 取り組んだ課題に関して、身につけた知識・技術等をレポートや制作物等の成果物としてまとめることができる。							
ルーブリック							
		理想的な到達レベルの目安 (優)	標準的な到達レベルの目安 (良)	最低限の到達レベルの目安 (可)	未到達レベルの目安(不可)		
評価項目1		自ら選定したテーマにおける課題のゴールを認識し、自らサブ課題への分割・ゴール設定ができる。	自ら選定したテーマにおける課題のゴールを認識し、自らサブ課題への分割ができる。	自ら選定したテーマにおける課題のゴールを認識できる。	自ら選定したテーマにおける課題のゴールを認識できない。		
評価項目2		自らの役割を認識し、チーム内のメンバーと協力しながら課題解決を図ることができる。	自らの役割を認識し、チーム内のメンバーと協力できる。	自らの役割を認識できる。	自らの役割を認識できない。		
評価項目3		取り組んだ課題に関して、身につけた知識・技術等をレポートや制作物等の成果物として自らまとめることができる。	取り組んだ課題に関して、身につけた知識・技術等をレポートや制作物等の成果物として自ら部分的にまとめることができる。	取り組んだ課題に関して、身につけた知識・技術等をレポートや制作物等の成果物として指導教員の指示の下、まとめることができる。	取り組んだ課題に関して、身につけた知識・技術等をレポートや制作物等の成果物として指導教員の指示の下、まとめることができない。		
学科の到達目標項目との関係							
教育方法等							
概要	第2学期開講 プロジェクト学習 I～IVはそれぞれ2～5年次に開講される project / problem based learning (PBL) 科目である。ここで取り上げるテーマは多岐にわたり、ジェネリックスキル、リベラルアーツ、課外活動PBL、機械工学、電気工学、制御工学、物質工学、情報工学、経済学、経営学、地域課題解決、SDGsおよびこれらを融合複合した分野のいずれかに属する。 学生は自らの興味・関心に基づきテーマを選定し、学年学科の枠を超えたチームにて課題に取り組む。チーム内の高学年生は自らの経験・知識・技術に基づき下級生を指導する役割を期待される。低学年生は上級生と指導教員の指導を参考に能動的に活動することが期待される。 本科目にて設定される課題は教員設定型と学生提案型に大別され、後者においては学生がチーム構成・テーマ設定を提案することも可能である。						
授業の進め方・方法	本科目は2学期後半(約1ヶ月間)に開講し、週あたり約15時間の履修が必要である。 教員設定型・学生提案型を問わず、指導教員の示すスケジュールに従い、また自学時間を活用しながら設定された課題に取り組む。 授業内容・方法は、「概要」に述べたとおり学生の選定したテーマにより異なるため、指導教員の指示に従うこと。						
注意点	「概要」に述べたとおり本科目は PBL 型であるため、学生個々人とチームが能動的に活動し、積極的に課題に取り組むことを期待する。						
授業計画							
		週	授業内容		週ごとの到達目標		
前期	1stQ	1週	第1・2回：課題の把握		自身の選定した課題のゴールを認識できる。		
		2週	第3・4回：課題への取り組み		課題をサブ課題へ分割・ゴール設定ができるとともに、自らの役割を認識し、チーム内のメンバーと協力しながら課題解決を図ることができる。		
		3週	第5・6回：同上		同上		
		4週	第7・8回：同上		同上		
		5週	第9・10回：同上		同上		
		6週	第11・12回：同上		同上		
		7週	第13・14回：同上		同上		
		8週	第15・16回：同上		同上		
	2ndQ	9週	第17・18回：同上		同上		
		10週	第19・20回：同上		同上		
		11週	第21・22回：同上		同上		
		12週	第23・24回：同上		同上		
		13週	第25・26回：同上		同上		
		14週	第27・28回：課題に対するまとめおよび報告		取り組んだ課題に関して、身につけた知識・技術等をレポートや制作物等の成果物としてまとめることができる。		
		15週					
		16週	第29・30回：課題に対するまとめおよび報告		取り組んだ課題に関して、身につけた知識・技術等をレポートや制作物等の成果物としてまとめることができる。		
モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標							
分類	分野	学習内容	学習内容の到達目標			到達レベル	授業週

評価割合							
	試験	発表	相互評価	態度	ポートフォリオ	レポート	合計
総合評価割合	0	0	0	0	0	100	100
基礎的能力	0	0	0	0	0	100	100
専門的能力	0	0	0	0	0	0	0
分野横断的能力	0	0	0	0	0	0	0